# (平成29年度)第1同運営推進会議実施報告書

平成29年9月4日

事業所名	大田区立南馬込高齢者在宅サービスセンター サービスの種類 認知症対応型通所介護
電話番号	03 (3777) 8731
開催日時	平成29年8月24日(木) 14:00 ~ 15:00
開催場所	大田区南馬込3-13-12 大田区立南馬込高齢者在宅サービスセンター会議室
	(内訳)
出席者 _ <u>5人</u>	利用者家族 2名
	地域の代表なし
	区・地域包括支援センター 1名
	事業所職員 2名

### ◆活動報告·活動計画

別紙「平成28年度事業報告」「活動報告書」のとおり。

## ◆活動報告・計画に対する評価

【家族】看護師さんに細かく、よく見てもらえているので助かります。 【地域包括支援センター】他のデイサービスでも利用者数が少なく、定員に達していない。来年4月に制 度改正があるので事業縮小や統合したりするところも出てきている。もう少しご利用者が増えると良いの ではないでしょうか。

#### ◆事業所に対する要望・意見

【家族】 当デイサービスの送迎車の看板が目立つためか、車を見ると本人が嫌がり、自宅に戻ろうと「ト イレに行きたい。」等言う。他のデイサービスにも通っているが、そこは何も書いていない車なので嫌がる ことなく乗れる。

・この意見に対し、民生委員も地域のお宅訪問する際に「民生委員」と名乗ってほしくないお宅もあると 研修を受けた際に話があった。地域包括支援センターも民生委員同様に自宅前では「地域包括支援セ ンター」とあえて名乗らないことがある。

#### ◆要望・意見に対する事業所からの回答

看板を掲げることに違和感がなく、もっとご利用者目線で考えていきたい。法人統一されていることなの で、これを機会に意見提案してみる。

現状保有しているワゴン車2台はロゴマーク入り、普通車1台は法人名のみのため、当該ご利用者につ いては普通車での送迎に変更調整する。

#### ◆地域・行政等からの情報提供

【民生委員】馬込地域全体ではないが、幼稚園・保育園園長の会議において高齢者施設との連携が取 れるところと、取れないところがあるとの議題が出ている。高齢者が小さい子どもと接すると元気になれる のではないかとの観点もあり、連携が取れる形がうまくできないかとの話しになっている。小中学校として も学校単位で取り組んでいきたいとの考えは持っている。

## 【地域包括支援センター】

- ①見守りキーホルダーは知られることとなったが、持ち物を持たずに出かける方用にシールやアイロン シールがあり、管轄の地域包括にご相談に行くともらうことができる。
- ②熱中症に注意していただきたい。水分をしっかりと摂るように心掛けてほしい。
- ③認知症カフェを行う準備をしているところ、介護の悩みなどを話せる場所と考えている。

## ◆その他・特記事項

## 【次回会議開催について】

平成30年2月を予定。詳細は連絡調整することとなる。